

臨床研究

「化学放射線療法治療期間における栄養評価指標の予後予測因子としての有用性についての検討」

筑波大学附属病院耳鼻咽喉科では、標題の臨床研究を実施しております。
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

筑波大学附属病院耳鼻咽喉科では、県下有数の頭頸部癌治療を行っております。化学放射線療法は、発声機能などを含めた機能温存を目標とした場合の標準治療となっております。一方で、化学放射線療法はすべての患者さんにおいて十分な治療とまでは言えず更なる治療効果の改善が望まれます。近年、栄養状態や免疫状態の指標として頭頸部癌において、血液検査結果（CRP値、アルブミン値、血球分画）、体重を用いて算出された指標の有用性が指摘されています。一方で、これらの指標が頭頸部癌治療によりどのように変化し治療効果と関連するのかについては知られていません。そこで、治療期間に施行された血液検査データを患者さんのカルテから収集し、比較や解析を行うことで、治療期間におけるこれらの指標の変化と化学放射線療法の治療効果の関係を探索することを目的とした研究を実施することといたしました。

② 研究対象者

2014年4月1日から2019年12月31日の期間中に本院で中咽頭癌、下咽頭癌、喉頭癌と診断され、化学放射線療法を受けられた方

③ 研究期間

倫理審査委員会承認後～2024年12月31日まで

④ 研究の方法、情報の項目

患者さんのカルテより以下のデータを収集させていただきます。

（性別、年齢、身長、体重、治療開始・終了日、転帰、有害事象の有無、血

液検査の結果：アルブミン値・CRP 値・白血球数・血球分画・血小板数)

⑦ 研究責任者

筑波大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科 講師 中山 雅博

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、情報の利用の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑤ 保有する個人情報に関する利用目的

個人情報、検査結果などの記録、保管は電子カルテ上以外では第三者が直接患者さんを識別できないよう登録番号を用いて行います。今後、研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、患者さんの個人情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に患者さんの個人情報が明らかになることはありません。

⑧ 保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先

筑波大学附属病院

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：耳鼻咽喉科 足立 将大

耳鼻咽喉科医局 電話・FAX：029 - 853 - 3147

（筑波大学附属病院耳鼻咽喉科 平日 9：00 - 17：00）